



世界初「マイクロアート展」

日本科学未来館^{にっぽんかがくみらいかん}（館長 毛利衛）では、8月1日（金）～8月31日（日）の期間、夏休み特別企画「マイクロアート展」を開催いたします。期間中は、名古屋大学マイクロシステム工学・生田研究室で製作された、世界一小さな“彫刻”作品の中から約30点の実物を一挙公開します。これらの作品をつくったマイクロ光造形法*とは、今話題になっているマイクロマシンを作る技術の一つです。マイクロマシンとは、血管内など、これまで入ることのできなかつた微細な場所で作業をする小さな装置。将来性を期待されている世界最先端の技術であり、一部はすでに実用化にも入っています。刀鍛冶がミニチュアの大工道具を作ったり、驚くほど小さな豆盆栽を育てたりと、小さなところで精密な仕事をするのは日本のお家芸。このマイクロマシンの分野でも日本の研究者は世界をリードしています。今回の作品は、大学院生が研究室で、マイクロ光造形法を使って制作したものです。一つの作品が細胞の中にすっぽり収まってしまうほどのマイクロの世界が堪能できる「顕微鏡下での世界一小さな美術展」に、どうぞご期待下さい。

*マイクロ光造形法：極細のレーザービームを光硬化樹脂にあて、任意の3次元マイクロ構造をつくる技術。名古屋大学マイクロシステム工学・生田研究室はその先駆者です。

記

- イベント名 : 「マイクロアート展」
- 日時 : 2003年8月1日（金）～31日（日）10:00～17:00（入館は16:30まで）
- 場所 : 日本科学未来館 1F 400インチディスプレイゾーン
- 料金 : 無料

8月1日（金）13:30～15:00は、生田幸士先生（名古屋大学教授）による、レクチャー「バイオ医療をめざすバイオマイクロマシン」が行われます。（3F展示ゾーン）

取材のお申し込みは、以下のお問い合わせ先までお願い致します。

<お問い合わせ先>

日本科学未来館 広報室 担当 曾山 / 榎田

〒135-0064 東京都江東区青海2-41 TEL: 03-3570-9156 / FAX: 03-3570-9160

<mailto:m-masuda@miraikan.jst.go.jp> <http://www.miraikan.jst.go.jp/>

*****FAXお申し込み用紙（このままご返送下さい）*****

日本科学未来館 広報室 曾山 行 FAX: 03-3570-9160

御社名 _____	部署名 _____
ご担当者名 _____	媒体名 _____
取材ご希望日 _____ 月 _____ 日	人数 _____ 名様
ご連絡先 _____ (_____)	放送・掲載予定日 _____